

平成 20 年（2008 年）6 月～8 月

沖縄地方の天候

平成 20 年 9 月 1 日 沖縄気象台

天候経過 1

平均気温・降水量・日照時間
平年差（比）と階級 2

大気の流れ 3

（参考）

沖縄地方の 6 月～8 月の平均気温と
降水量の経年変化について 4～5

本件担当：沖縄気象台業務課気候・調査室
お問い合わせ先：098－833－2186

天 候 経 過

2008年6月～8月

沖縄地方は、6月17日ごろの梅雨明け以降、高気圧におおわれて晴れの日が多くなった。夏平均気温は各地で平年値を上回り、地域平均平年差は+0.6℃で「高い」となり暑夏となった。夏降水量は、熱帯擾乱や湿った気流の影響も受けたが、一時的であったため、地域平均平年比71%で「少ない」となった。

沖縄地方への台風の接近数は2個（6月～8月の沖縄県への平年の台風接近数は4.4個）だった。

気温：高い 降水量：少ない 日照時間：平年並

6月：沖縄地方では、中旬まで梅雨前線の影響で曇りや雨となる所が多かったが、下旬は高気圧の範囲内で晴れる所が多かった。平均気温は各地点で平年値を上回り、地域平均平年差は+0.7℃で「高い」となった。降水量は先島諸島で平年値を上回る地点が多く、本島地方や大東島地方では各地点で平年値を下回った。

気温：高い 降水量：平年並 日照時間：平年並

7月：沖縄地方は、高気圧の範囲内で晴れるところが多かったが、中旬と下旬には先島諸島を中心に台風の影響を受けた。降水量は、先島諸島では平年値を上回る場所が多かったが、沖縄本島地方や大東島地方では各地点で平年値を下回り、久米島は平年比6%で「かなり少ない」となった。

沖縄地方では、梅雨明け以降、降水量の少ない状態が続いており、沖縄本島と宮古島および八重山地方に「少雨に関する地方気象情報」を発表し、農作物や水の管理に注意するよう呼びかけた。

気温：高い 降水量：平年並 日照時間：平年並

8月：沖縄地方は、高気圧の範囲内で晴れるところが多かったが、上旬の後半から中旬の前半にかけては、湿った気流や低気圧の影響で、曇りや雨のところが多かった。降水量は各地で平年値を下回り、地域平均平年比は43%で「かなり少ない」となった。特に与那国島と西表島では8月の月降水量の少ないほうからの極値を更新した。気温は中旬以降各地で平年値を上回り、地域平均平年差は+0.5℃で「高い」となった。

気温：高い 降水量：かなり少ない 日照時間：多い

平均気温・降水量・日照時間の平年差（比）と階級

2008年 6月～8月

【6月】

	気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那 覇	27.6	+1.0	+	152.5	72	-	167.4	92	0
久米島	27.5	+0.8	+	137.0	55	-	137.5	79	-
宮古島	27.8	+0.7	+	280.5	159	+	187.7)	94	0
石垣島	28.6	+0.7	+	313.5	169	+	218.7	102	0
与那国島	27.8	+0.4	+	151.0	88	0	189.6	100	0
南大東島	27.1	+0.6	+	89.0	46	-	227.0	106	0
沖縄地方		+0.7°C	+		109%	0		93%	0

【7月】

	気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那 覇	29.4	+0.9	+	82.5	47	-	256.8	105	0
久米島	29.5	+1.0	+	8.0	6	-	297.1	117	+
宮古島	28.9	+0.4	+	130.0	94	0	258.3	105	0
石垣島	29.5	+0.2	0	124.0	77	0	246.2)	93	-
与那国島	28.6	0.0	0	155.0	119	+	237.8	92	-
南大東島	28.4	+0.2	0	76.5	56	0	281.7	107	0
沖縄地方		+0.5°C	+		69%	0		102%	0

【8月】

	気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那 覇	29.0	+0.8	+	139.5	56	-	243.3	109	+
久米島	28.7	+0.5	+	102.0	50	-	258.8	111	+
宮古島	28.5	+0.4	+	142.0	56	-	232.0	104	0
石垣島	29.5	+0.6	+	113.0	45	-	276.5	117	+
与那国島	28.6	+0.4	+	13.0	6	-	273.5	119	+
南大東島	28.3	+0.4	+	183.0	92	0	227.3)	97	0
沖縄地方		+0.5°C	+		43%	-		112%	+

【6月～8月】

	気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那 覇	28.7	+0.9	+	374.5	59	-	667.5	103	0
久米島	28.6	+0.8	+	247.0	42	-	693.4	105	+
宮古島	28.4	+0.5	+	552.5	97	0	678.0	101	0
石垣島	29.2	+0.5	+	550.5	93	0	741.4	104	+
与那国島	28.3	+0.2	0	319.0	62	-	700.9	103	0
南大東島	27.9	+0.4	0	348.5	66	-	736.0	103	0
沖縄地方		+0.6°C	+		71%	-		103%	0

- (注) 1. 「階級」の欄の符号は、以下のことを示す。
 十：かなり高い(多い) 十：高い(多い) 0：平年並
 -：低い(少ない) -：かなり低い(少ない)
2. 「降水量」欄の - は無降水を示す。
3. 沖縄地方の平年差（比）とは、那覇・久米島・宮古島・石垣島・与那国島の5地点の平年差（比）の平均値を示す。
4. ")”付きの値は準正常値（欠測を含むが許容する資料数を満たす）を意味する。
5. ")”付きの値は資料不足値（欠測を含み許容する資料数を満たさない）を意味する。
6. 表中のデータは気象官署（气象台、測候所等）における値である。

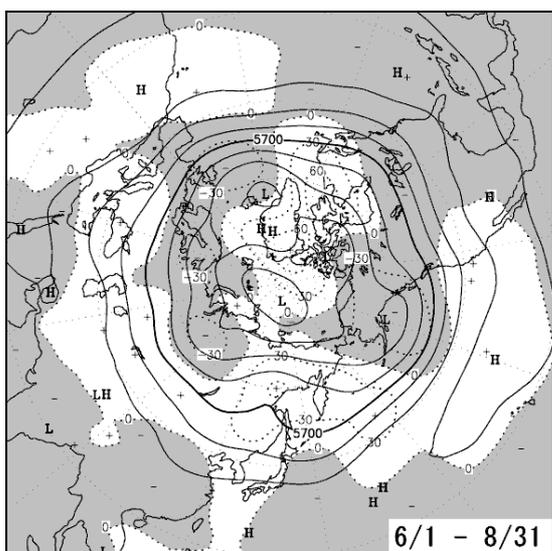
大気の流れ（北半球の天気図の概要）

2008年6月～8月

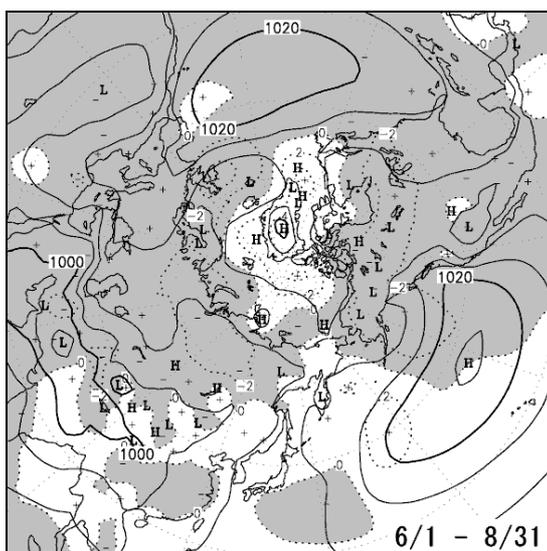
500hPa面の高度（左図）は、極付近と中国奥地から中国東北区を経て日付変更線にかけて平年より高く、西シベリア平原付近とインド付近から台湾付近にかけておよび日本の南東海上で平年より低くなった。

海面気圧（右図）では、極付近と中国奥地から中国東北区を経て日付変更線にかけてとベンガル湾付近から南シナ海を経てフィリピンの東にかけて平年より高く、その他の極東域で平年より低くなった。

沖縄地方では梅雨明け以降、太平洋高気圧におおわれる日が多かったが、7月と8月は熱帯低気圧や湿った気流の影響を一時的に受けることがあった。



左図 北半球の500hPa面の平均高度
等値線の間隔は実況（実線）が60m、
平年差（破線）が30mである。
陰影部は高度が平年より低い領域を示す。



右図 北半球の平均海面気圧
等値線の間隔は実況（実線）が4hPa、
平年差（破線）が4hPaである。
陰影部は気圧が平年より低い領域を示す。

沖縄地方の夏（6月～8月）の平均気温と降水量の経年変化について

沖縄地方の2008年夏（6月～8月）の3か月平均気温の地域平均平年差は+0.6℃で暑夏となった。5年移動平均値（赤色の実線）を見ると、1950年頃から1950年代中頃にかけてと1970年代中頃から1990年頃にかけての昇温傾向が目立つ。年別に見ると、1997年に平年値を下回った後は平年値を上回る年が続いている。また、1927年の統計開始以降の長期変化傾向（黒の実線）としては、過去82年間に約1.4℃の割合で上昇している（図1）。

平年差 [℃] 沖縄地方の夏平均気温の地域平均平年差の経年変化

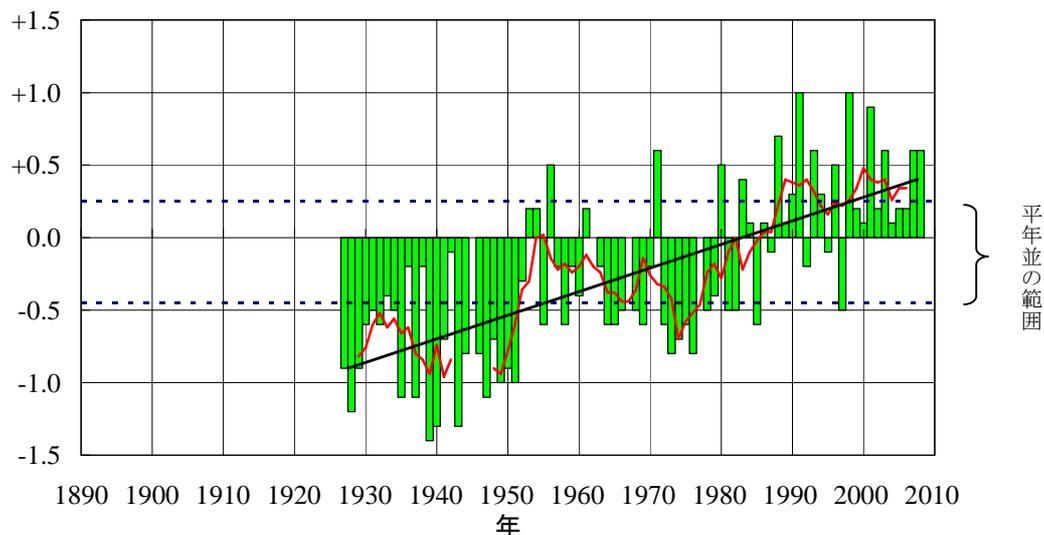


図1 沖縄地方の夏（6月～8月）の3か月平均気温の地域平均平年差の経年変化
[1927年～1944年、1946年～2008年の81年間]

横軸は西暦 [年]、縦軸は沖縄地方の平均気温の地域平均平年差 [℃] を示す。

黄緑色の棒グラフは各年の観測値、赤色の実線は各年の観測値の5年移動平均値、黒色の実線は各年の観測値の長期変化傾向、紺色の点線は平年並の下限（-0.4℃）と上限（+0.2℃）を示す。

なお、平年値の統計期間は1971年～2000年である。

【注】

- 沖縄地方の平均気温・降水量の地域平均平年差（比）は、那覇・久米島・宮古島・石垣島・与那国島における平均気温・降水量の平年差（比）を5地点平均することにより算出している。また、上記5地点のうち2地点以上で観測値が存在する期間についてのみ地域平均を算出している。

沖縄地方の2008年夏(6月～8月)の3か月間降水量の地域平均平年比は71%で、「少ない」となった。1931年から1980年までの50年間は「多い」年が半数を占め多雨傾向が見られた。また、1897年の統計開始以降の長期変化傾向(黒の実線)としては112年間に約13%の割合で減少している(図2)。

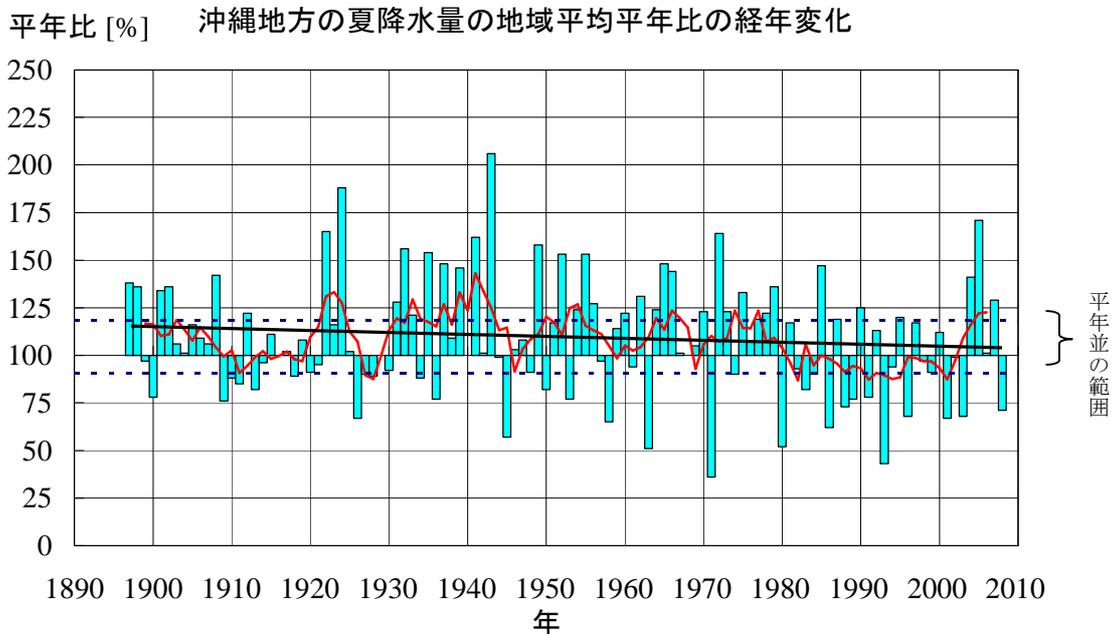


図2 沖縄地方の夏(6月～8月)の3か月間降水量の地域平均平年比の経年変化
[1897年～2008年の112年間]

横軸は西暦[年]、縦軸は沖縄地方の降水量の地域平均平年比[%]を示す。
水色の棒グラフは各年の観測値、赤色の実線は各年の観測値の5年移動平均値、紺色の点線は平年並の下限(91%)と上限(118%)を示す。
なお、平年値の統計期間は1971年～2000年である。